

■ブランド・コンセプト

「結ぶ＝&」「つなぐ」「つむぐ」

ひと&自然、ひと&動物、ひと&植物、ひと&ひと、
動物&植物、文明&文化、日本&世界、過去&未来…

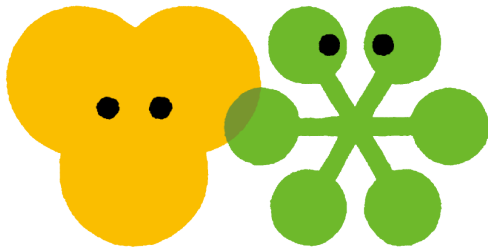
東山動植物園は生命（いのち）を基軸として
人々の生活に密接に関係する様々なものを「結ぶ」、
即ち生命（いのち）を育む様々なモノやコトを
「つなげ」て「つむぐ」ことを目指します。

東山動植物園ブランドは再生プラン基本構想基本理念
及び COP10（生物多様性条約第 10 回締約国会議）
スローガンを根としてシッカリと大地に張り、
大きく成長していきます。



再生プラン基本構想 基本理念
「生命（いのち）をつなぐ」
COP10 スローガン
「いのちの共生を、未来へ」

■シンボルマーク



東山動植物園を象徴するシンボルマークは、動物を想起させる、
やわらかい黄色（東山イエロー）の3つのマルでできた顔と、植
物を想起させる、みずみずしい緑色（東山グリーン）の6つのツ
ボミでできた顔。

幾何学的なフォルムに2つの目を入れることで、生命（いのち）
が宿っていることや愛すべき存在であることを感じさせます。
2人は東山動植物園がここにできる、ずっと前から東山の森に住
む、動物の妖精と植物の妖精の代表。2人はいつもつながってい
ます。

■ロゴマーク

東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS

新しいロゴマークは、動物のぬくもりや、触っ
たときの少しざらりとした感触、やさしさや愛
嬌、植物の息吹や1つとして同じがない多種多
様な個性、木の葉そのものの存在感、そしてそ
れらが生まれる、どっしりとした母なる大地を
表しています。

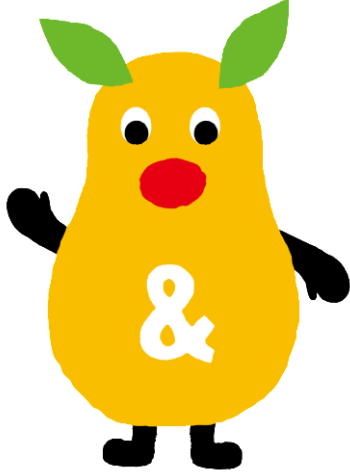
■キャラクター

【キャラクターストーリー】

東山の森には東山動植物園ができるずっと昔から、多種多様な動物や植物が仲良く暮らしていました。

このマスコットキャラクターと仲間キャラクター「東山の森に住む仲間たち」は、東山動植物園に来てくれるみんなが大好き。東山動植物園が新しく生まれ変わることを聞きつけ、動物、植物、人間、社会、世界の垣根を越えてつながりあえる、もっとみんなが仲良くなれるお手伝いをするために、みんなの前に姿をあらわしました。

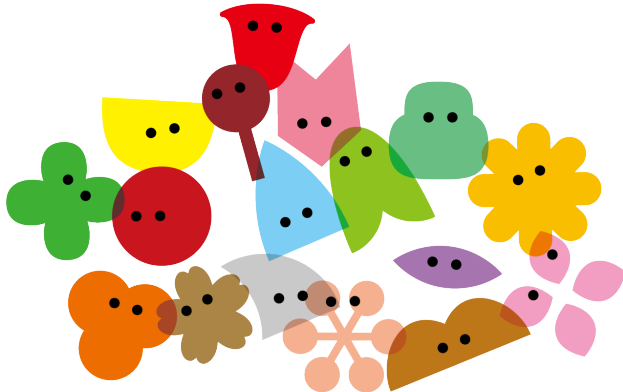
<マスコットキャラクター> ※愛称募集実施



動物と植物の両方でもある妖精。おなかの「&」にあるように、いろんなものをツナグのが得意。

動物と植物だけでなく、恋人同士やファミリー、時間（過去と未来）、地域（日本と世界）の絆もつないでしまいます。体がとてもやわらかく、色々なカタチにも変身できます。

<仲間キャラクター「東山の森に住む仲間たち」>



東山動植物園ができるずっと昔から、東山の森に住んでいた「動物の精」と「植物の精」。恥ずかしがり屋な性格から、これまでひっそり隠れて暮らしていましたが、大好きな元気で陽気なマスコットキャラクターと一緒に、これからはいろんなものを「ツナグ」お手伝いをしていきたいと思っています。

■デザイナー紹介

佐野研二郎（さの けんじろう）氏

アートディレクター。

1972年生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。

博報堂、HAKUHODO DESIGN を経てMR DESIGN 設立。広告デザイン、キャラクターデザイン、プロダクトデザインなど国内外で幅広いアートディレクションがある。

【主な作品】

TBS BooBo、au LISMO、日光江戸村 ニャンまげ、TOYOTA ReBORN、サントリー GREEN DA・KA・RA など多数。

【主な受賞】

東京 ADC 会員賞、東京 ADC 賞、日本パッケージデザイン大賞金賞、NY. ADC 賞、ONE SHOW DESIGN (NY) 銀賞、D&AD(ロンドン)銀賞、東京 TDC 賞、ACC 金賞・タレント賞、TCC 賞、JAGDA 賞、日本文具大賞、グッドデザイン賞、みうらじゅん賞（ニャンまげ）

など多数。